

令和5年 第6回登別市農業委員会総会議事録

- 1 開催日時 令和5年7月20日(木) 14時00分から14時30分
- 2 開催場所 登別市役所 2階 第2委員会室
- 3 出席委員(9人)
井野 嘉久、大平 幸司、熊谷 源、佐々木 優、田中 美智子
近井 一夫、古町 綾、三原 一英、山下 篤
- 4 欠席委員(0人)
- 5 議席の決定
 - 1番 井野 嘉久
 - 2番 佐々木 勝
 - 3番 大平 幸司
 - 4番 近井 一夫
 - 5番 古町 綾
 - 6番 三原 一英
 - 7番 田中 美智子
 - 8番 熊谷 源
 - 9番 山下 篤
- 6 議事日程
 - 第1 議事録署名委員の選任及び会議書記の指名
 - 第2 選挙第1号 農業委員会等に関する法律第5条第2項の規定に基づく会長の互選について
 - 第3 選挙第2号 登別市農業委員会組織規程第4条第3項の規定に基づく副会長の選挙について
- 7 農業委員会事務局職員
 - 事務局長 渡部 光夫
 - 主査 松井 隆行
 - 主査 高橋 洸太

7 会議の概要

事務局長

ただいまより、令和5年第6回総会を開会いたします。

本日の出席委員は、9名中9名でありますので、農業委員会等に関する法律第27条第3項の規定により、総会は成立しております。

なお、本日は、委員の任期満了による任命の後、最初に行われる総会になりますので、農業委員会等に関する法律第27条第1項の規定により、市長が本総会を招集しております。

はじめに、小笠原市長よりご挨拶申し上げます。

市長

令和5年第6回登別市農業委員会総会の開催に当たりまして、一言、ご挨拶申し上げます。

登別市農業委員会委員の皆様におかれましては、日頃より、安全で安心な農畜産物の安定供給や、本市の基幹産業である観光を支える農業の振興に取り組んでいただき、心から感謝申し上げます。

また、先程、辞令書を交付させていただきましたが、これからの3年間、農地の利用集積や遊休農地の発生防止など、農地利用最適化の活動に取り組んでいただきますことに、深く感謝申し上げます。

さて、近年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴うサプライチェーンの長期的な混乱に加えて、ウクライナに端を発した国際情勢の変化による原油や家畜飼料等の農業生産資材の価格高騰などにより、国内のみならず、世界全体において食料需給をめぐるリスクが高まっている状況であります。

道内におきましても、円安基調も相まって、農林漁業者や商工業者をはじめとする事業者の経営環境は益々厳しくなっているものと懸念しているところであります。

このような状況の中、本市は、農業者の良質な飼料の確保と生産性の高い畜産経営の安定化を図るため、北海道農業公社が実施する草地整備事業に取り組んでおります。

現在、本市は、農地の7割以上が農業の担い手に集積され、顕在化した遊休農地が発生していない状況ではございますが、今後の農地の荒廃化や遊休農地の発生防止、農地の担い手への更なる利用集積を図るため、農業委員会の果たす役割は、より一層重要なものとなっております。

委員の皆様におかれましては、本市とともに、農地の利用最適化の推進に係る活動に取り組んでいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びになりますが、本市の誇りであり、わがまちの魅力ある農畜産物の生産と供給を支えている皆様の、益々のご活躍をご祈念申し上げますとともに、今後は、様々な場面で皆様と意見交換する機会を是非お願い申し上げまして、簡単ではございますが、本日の総会のあいさつとさせていただきます。

事務局長

ありがとうございました。

本日の総会は、改選後最初の総会であり、現時点で会長が決まっておられません。

会長が決まるまで議事の進行を行っていただく仮議長を、市長より、指名させていただきます。

市長

仮議長につきましては、市議会等による決定方法と同様に、地方自治法第107条の規定を準用しまして、年長の近井委員を指名させていただきます。

事務局長

市長は、このあと他の公務がありますので、ここで退席させていただきます。

(市長が退室)

近井委員は、議長席に移動をお願いします。

(近井委員が議長席に着席)

仮議長

仮議長に指名されましたので、会長が選任されるまで、私が議事を進めて参ります。皆様、よろしくお願いいたします。

それでは、これより議事に入ります。

まず、日程番号第1「議事録署名委員の選任及び会議書記の指名」を行います。

登別市農業委員会会議規則第9条第1項に規定する議事録署名委員ですが、私から指名させていただくことにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

それでは、議事録署名委員は、1番井野委員、2番佐々木委員にお願いします。なお、本日の会議書記には、事務局職員の松井主査を指名します。

以上で、日程番号第1を終わります。

次に、日程番号第2 選挙第1号「農業委員会等に関する法律第5条第2項の規定に基づく会長の互選について」を議題といたします。

会長の互選については、登別市農業委員会組織規程第2条第1項の規定による選挙の方法と、同規程同条第2項の規定による指名推薦による方法がありますが、いかがですか。

(「指名推薦」の声あり)

「指名推薦」の声がありましたので、本件は指名推薦により行うことでよろしいですか。

(「異議なし」の声あり)

異議がないようですので、本件は指名推薦により行うことにいたします。それでは、推薦者のご指名をお願いいたします。

(三原委員が挙手)

三原委員

三原委員 山下篤委員を推薦いたします。

仮議長 ただいま、三原委員より、山下 篤 委員の推薦がありましたが、他に推薦はありませんか。

(「なし」の声あり)

それでは、山下 篤 委員を会長に決定することで賛成の方は挙手をお願いします。

(全員挙手)

全員賛成ですので、会長は、山下 篤 委員に決定いたしました。それでは、会長に就任されました山下委員から、ご挨拶をいただきたいと思います。

山下委員 会長の就任にあたり、一言、ごあいさつ申し上げます。

ただいま、皆様からご支持をいただき、会長に選任されましたが、身に余る光栄であると同時に、いままで、会長として農業委員会の会務と農地利用の最適化にご尽力されてきた 逢坂 裕明 会長の後任ということで、その責任を改めて感じているところであります。

先程、市長のあいさつにもありましたが、私たち農業委員会委員は、登別の農業発展のため、市と力を合わせながら、農地利用最適化の活動などに取り組む必要があると考えております。

これからの3年間、会長として農業委員会の会務に取り組んで参りますので、皆様におかれましては、どうかお力添えいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びになりますが、登別市農業委員会の発展と、安全で安心な農畜産物の安定供給のため、日々ご尽力されている皆様の、益々のご活躍をご祈念申し上げまして、会長の就任あいさつとさせていただきます。

仮 議 長

ありがとうございました。

それでは、会長が決定しましたので、登別市農業委員会会議規則第3条の規定により、会長が議長になりますので、これより以後の議事の進行は山下会長が務めることとなります。

いままでの議事の進行について、皆様のご協力をいただき、誠にありがとうございました。

ここで、議長交代のため、暫時休憩といたします。

(近井委員が自席に移動)

(山下会長が議長席に移動)

議 長

それでは、会議を再開します。

次に、日程番号第3 選挙第2号「登別市農業委員会組織規程第4条第3項の規定に基づく副会長の選挙について」を議題といたします。

副会長の選挙については、登別市農業委員会組織規程第4条第3項の規定により、選挙による方法と、指名推薦による方法がありますが、いかがですか。

(「指名推薦」の声あり)

「指名推薦」の声がありましたので、本件は指名推薦により

行うことでよろしいですか。

(「異議なし」の声あり)

異議がないようですので、本件は指名推薦により行うことにいたします。それでは、推薦者のご指名をお願いいたします。

(佐々木委員が挙手)

佐々木委員

佐々木委員 熊谷 源 委員を推薦いたします。

議 長 ただいま、佐々木委員より、熊谷 源 委員の推薦がありました。他に推薦はありませんか。

(「なし」の声あり)

それでは、熊谷 源 委員を副会長に決定することで賛成の方は挙手をお願いします。

(全員挙手)

全員賛成ですので、副会長は、熊谷 源 委員に決定いたしました。

それでは、副会長に就任されました熊谷委員から、ご挨拶をいただきたいと思います

熊谷委員 副会長の就任にあたり、一言、ごあいさつ申し上げます。
ただいま、皆様からご支持をいただき、副会長に就任させていただき、責任の重さを感じております。

先程、山下会長からもお話がありましたが、私たち農業委員会委員は、登別の農業発展のため、市と力を合わせながら、農地利用最適化の活動などに取り組む必要があると考えております。

これから、副会長として会長を補佐し、農業委員会をスムーズに運営できるように努力して参りますので、皆様のお力添えをよろしくお願い申し上げます。

議 長 ありがとうございます。

以上で、本日の総会に提案されました案件は、すべて終了いたしました。

これをもちまして、令和5年第6回農業委員会総会を閉会いたします。